

【主題名】 自他の権利を尊重すること 内容項目 「C-(12) 規則の尊重」

【教材名】 ピアノの音が…… (東京書籍 新しい道徳6)

＜あらすじ＞ マンションで起きたピアノによる騒音トラブル。「隣の女性のピアノがうるさい。もう我慢できない。静かに生活する権利があるから裁判を起こす」と言うおじさんからの苦情があり、管理組合の岡さんはトラブルの解決について悩む。

【ねらい】

内容項目の理解

自他の権利を大切にする道徳的価値について指導する。

児童生徒の実態把握

休み時間、自分の思いのままに行動する児童が多く、学級や学校のために何をすればよいのか、考えが及ばない。

本時のねらいを設定する

判断力 心情 実践意欲 態度

自他の権利を尊重しようとする道徳的判断力を育てる。

【指導の流れ】

段階	主な学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	<p>1 休み時間の過ごし方について話し合い、問題の所在を確かめる。</p> <p>○ 休み時間の過ごし方で困ることは、どのようなことがありますか。</p> <p>2 課題をつかむ。</p> <p>お互いの権利を大切にするために大事な見方や考え方は何だろう。</p>	<p>導入の工夫</p> <p>問題解決的な学習</p>
展開	<p>3 登場人物の行動を支える判断力を捉える。</p> <p>○ 不満が多く寄せられ、管理人の岡さんはどのようなことを考えましたか。</p> <p>○ 岡さんはどうして、「静かに生活する権利も、ピアノを弾く権利もあります」と言ったと思いますか。</p> <p>4 自他の権利を尊重するために必要なことについて考える。</p> <p>◎ お互いが気持ちよく生活するためには、どのような見方や考え方が必要ですか。</p>	<p>多面的・多角的</p>
終末	<p>5 自己の生き方について考える。</p> <p>○ あなたがお互いの権利を大切にするために、大事だと思う見方や考え方を書きましょう。</p>	

【板書計画】

大事だと思う見方や考え方

- ・今まで自分の権利だけ考えていたけれど相手のことも考える。
- ・周りが気持ちよく生活できるように、自分ができることをする。

お互いが気持ちよく生活するために

- ・相手の話をしっかり聞く
- ・自分ができていることをする
- ・相手の気持ちを考える。

「どちらも権利がある。」

- ・どちらも間違っていない。
- ・お互いによく話を聞いてほしい。
- ・どうしたらよいか考えてほしい。

挿絵  
おじさん

挿絵  
女の人

困った岡さん

なんてこんなに不満が出るのだろう。ルールがはつきりしていないからかもしれない。

第○回道徳

- ・教室でさわぐ
- ・やりたいことができない。

お互いの権利を大切にするために大事な考えは何だろう。

【評価】

自他の権利の尊重について、問題解決的な学習を通して、多面的・多角的に考えようとしていたか。